

キャンサーファインド™テストの流れ 04



本検査は、検査結果からの臨床的意味が確立されておらず、それに伴う健康に関する行為についての客観的妥当性はまだ不足しています。

キャンサーファインド™

人工知能（AI）技術を利用した精密ゲノム解析
簡単な血液検査で複数のがん種を検出

キャンサーファインド™



詳細については株式会社IMBdxにお問い合わせください。

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 1-12-25 5階

E-mail : jhpark@imbdx.com



キャンサーファインド™テストとは？

01

血液からがんのシグナルを検出



革新的なリキッドバイオプシー技術から
微量の腫瘍由来のDNAを検出

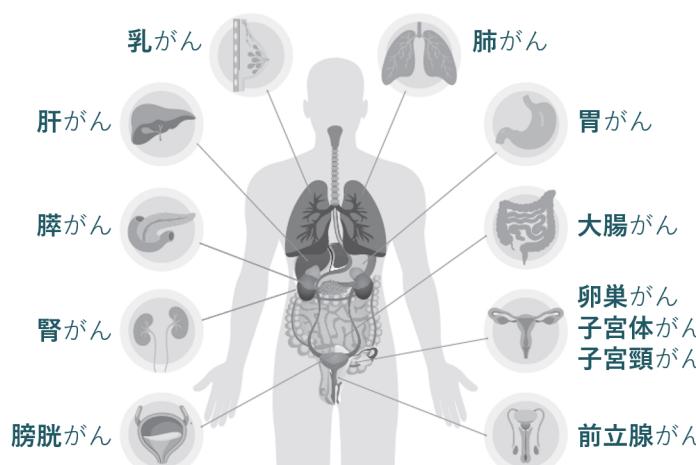


簡単な採血で
多種のがんを検査



原発がんの種類を予測

※本検査は、がんの診断ではありません。



キャンサーファインド™テストでは
12種類のがんを同時に検査できます

(2025年11月時点)

なぜキャンサーファインド™テストが必要なのか？

02

がんを早期発見することが最良の治療



がん登録の統計によると、10人に3~4人が一生のうちにがんにかかると予測されています。初期のがんは明確な症状が現れにくく、サイズが小さいため、画像検査や内視鏡検査での早期発見が難しいことがあります。症状が現れた時には、効果的な治療が遅れる可能性があり、その結果、治療成績が低下する原因となります。

早期発見できれば 治療の可能性が高まる

キャンサーファインド™テストが オススメの方



がん検診で
がんを早期発見したい方



家族にがんの病歴がある
方、またはがんの発症が
心配な方



がん検診を受けたいが、
侵襲的な内視鏡検査や放射線
被爆を伴う画像検査に不安を
感じる方



他のスクリーニング検査で明
確な結果が得られなかつたため、
追加検査を希望される方

キャンサーファインド™テストと その他検査の違いは？

03

画像検査との違い



放射線被爆の不安や何度も実施することが難しい画像検査とは異なり、1回の採血で複数のがん種を同時に検査できる。

腫瘍マーカーとの違い



がん以外の要因で増加する可能性や検査ごとに精度の差が大きい腫瘍マーカーとは異なり、腫瘍由来のDNAの様々な特徴を高い精度で分析が可能。

血液からの遺伝性がんリスク検査 との違い



親から受け継いだDNAを基に、がんにかかる確率を間接的に推定する既存の検査とは異なり、現在の腫瘍由来のDNAを直接検出してリスクを予測する。

革新的な次世代シークエンシング(NGS)技術
と最先端の人工知能（AI）分析技術を組み合
わせて、迅速かつ正確な分析結果を提供

